

令和5年度 第1回加西市総合政策審議会

次 第

日時：令和5年6月16日（金）午後2時～

場所：加西市役所 5階大会議室

開 会

1 ご挨拶

2 委員の紹介

3 議 事

- (1) 加西市総合政策審議会の概要・進め方 …【資料1】
- (2) 実施計画（令和4年度実績）における評価・検証について …【資料2】
- (3) 内部評価の概要 …【資料3】

4 その他

閉 会

【次回開催予定】

令和5年度 第2回加西市総合政策審議会

日時：令和5年7月21日（金）14:00～

場所：加西市民会館 視聴覚室

令和5年度 第1回加西市総合政策審議会 出席者名簿

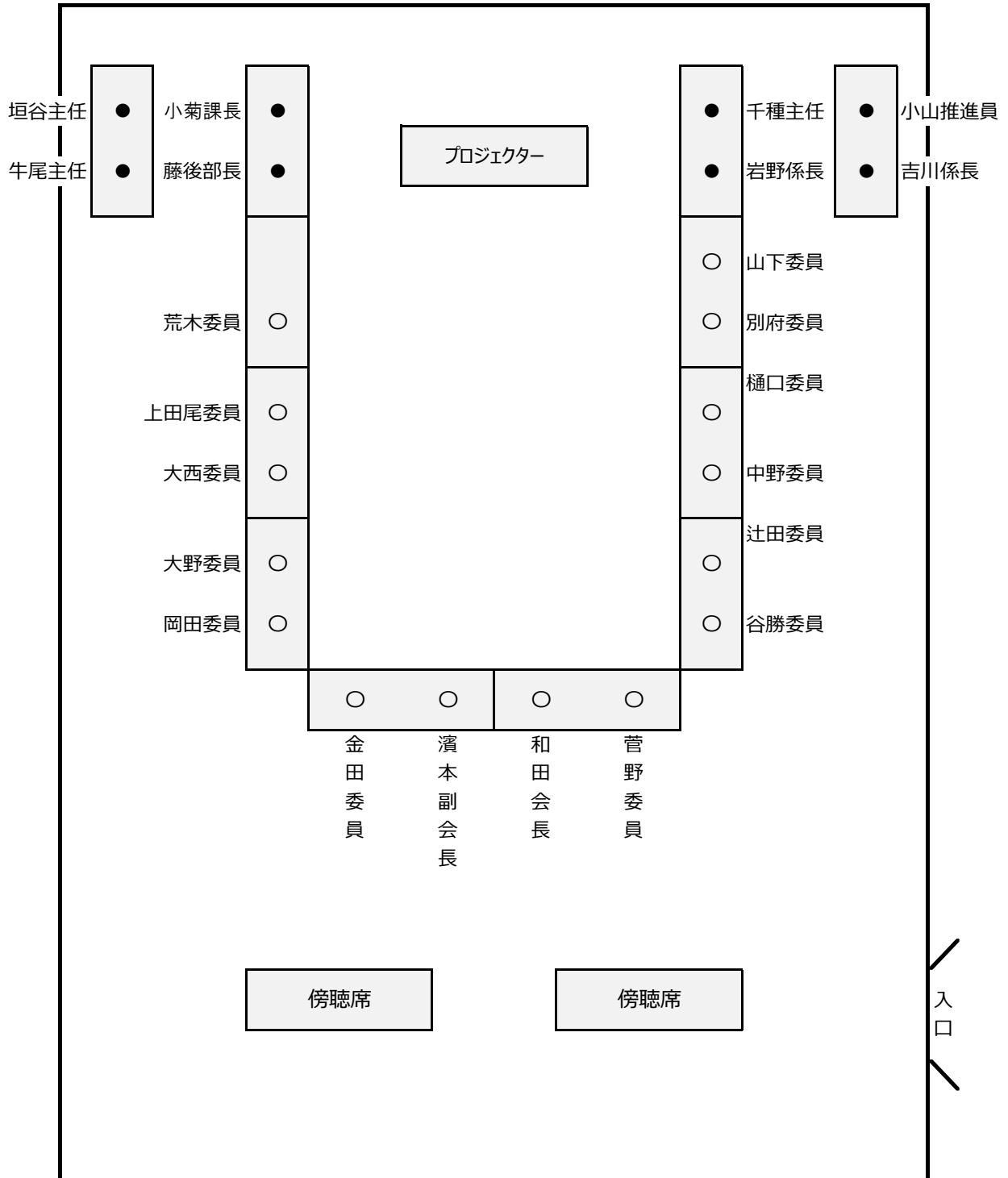
氏 名	団 体 名	役 職	備 考
荒木 努	加西空き家対策専門家協議会（え〜がい加西）	代表	
上田尾 真	神戸新聞社	北播総局長	
大西 昇	加西市連合PTA	副会長	（新）
大野 聖佳	NPO法人ねひめカレッジ（加西市国際交流協会）	ジェネラルリーダー	
岡田 美香	女性農業者	代表	
金田 敏秀	北条金融協会	会長	（新）
菅野 恭介	加西市区長会	富合地区代表区長	（新）
谷勝 公代	加西市くらしと生活を守る会	会長	
辻田 聡信	北条conne実行委員会	代表	
中野 重美	加西市スポーツ推進委員会	副委員長	
濱本 泰秀	加西商工会議所	会頭	副会長
樋口 真史	加西市労働者福祉協議会	監査委員	
別府 浩二	加西こども園PTA	会長	（新）
山下 光昭	加西市シニアクラブ連合会	会長	
和田 真理子	兵庫県立大学 国際商経学部	准教授	会長

（計15名 敬称略 五十音順）

■事務局

氏 名	所 属 ・ 役 職 名
藤後 靖	ふるさと創造部長
小菊 啓靖	ふるさと創造部人口増政策課長
吉川 雅人	ふるさと創造部人口増政策課 係長
岩野 裕之	ふるさと創造部人口増政策課 係長
千種 健史	ふるさと創造部人口増政策課 主任
垣谷 直宏	ふるさと創造部人口増政策課 主任
牛尾 充宏	ふるさと創造部人口増政策課 主任
小山 映	ふるさと創造部人口増政策課 まちづくり推進員

令和5年度 第1回加西市総合政策審議会 配席図
(加西市役所 5階 大会議室)



加西市総合政策審議会の概要

1 趣旨

加西市総合計画や加西市地域創生戦略等、市の政策の総合的かつ計画的な推進に関する重要な事項について、調査及び審議することにより、市民の意見を反映し、効果的な市政運営を図るため、「加西市総合政策審議会」を設置します。

2 体制と役割

- (1) **審議会の役割** 市長の求めに応じ、市の政策の総合的かつ計画的な推進に関する次の事項について、調査及び審議します。
- ① 総合計画の策定又は変更及び進捗状況に関する事項
 - ② 地域創生戦略の策定又は変更及び進捗状況に関する事項
 - ③ その他市長が必要と認める事項
- (2) **審議会の体制**
- | | |
|---|---|
| ○審議会
委員構成：地域の産学官金労言士老若女などの有識者
事務局：ふるさと創造部人口増政策課 | ・部会：必要に応じて設置・検討

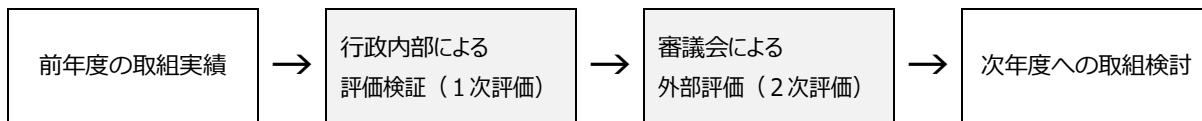
・関係者：必要な説明・意見を聴取 |
|---|---|
- (3) **会長及び副会長** 会長は、委員の互選によって定め、副会長は委員のうちから会長が指名する。
- (4) **委員の任期** 2年 ※委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、その前任者の残任期間とする。
- (5) **その他** その他運営に関し必要な事項は、「加西市総合政策審議会運営要綱」による。

3 令和5年度 総合政策審議会のスケジュール（予定）

●第1回 加西市総合政策審議会（全体会） 日時：令和5年6月16日（金）14:00～ 場所：加西市役所 5階大会議室	・概要説明、スケジュール・進め方の確認 ・実施計画（令和4年度実績）における内部評価（1次評価）の概要報告
●第2回 加西市総合政策審議会（部会） 日時：令和5年7月21日（金）14:00～ 場所：加西市民会館 視聴覚室	・実施計画（令和4年度実績）の評価・検証①
●第3回 加西市総合政策審議会（部会） 日時：令和5年8月25日（金）14:00～ 場所：加西市民会館 コミセン小ホール	・実施計画（令和4年度実績）の評価・検証②
●第4回 加西市総合政策審議会（全体会） 日時：令和5年9月22日（金）14:00～ 場所：加西市役所 多目的ホール	・各部会からの評価・検証結果の報告 ・加西市行財政改革プランの確認

実施計画（令和4年度実績）における評価・検証について

加西市総合計画の着実な推進にあたり、事業の実施状況について、行政内部による評価検証（1次評価）を行い、その内容について審議会による外部評価（2次評価）を行うことによって、透明性を確保する。



1 部会の設置

外部評価（2次評価）は、1部会5名体制で3つの部会を編成し、38施策を分担して評価検証を行う。また、部会には部会長を置き、部会の進行管理を行うものとする。

部会数	1部会あたりの対象政策	1部会あたりのメンバー		
		担当委員 ※審議会委員	説明員 ※市職員	事務局 ※市職員
3	4~5	5名（うち部会長1名）	2~3名	2~3名

2 外部評価（2次評価）の進め方

(1) 第2・3回 加西市総合政策審議会

各部会に分かれ、市民の視点から各施策について「総合計画施策評価一覧」を使い、内部評価（1次評価）の総合評価（4段階評価）と同様の基準で評価する。所属部会以外への意見は提言書により行うことが可能。

総合評価基準		基準の説明
A	目標を上回って達成	計画が順調に進捗し、予定以上の成果を得ている（目安 106%~）
B	目標を達成	計画通り概ね進捗し、一定の成果を得ている（目安 95%~105%）
C	目標を下回っている	計画より進捗が遅れ気味で、成果もあまり得られていない（目安 80%~94%）
D	目標を大きく下回っている	計画より進捗が遅れており、成果はまだ得られていない（目安~79%）

(2) 第4回 加西市総合政策審議会

- ① 事前に事務局が取りまとめた部会での意見をもとに各部会長から総括を行う。
- ② 全体会で検討を行う。
- ③ 加西市行財政改革プランを確認し、意見を集約する。

3 外部評価（2次評価）後の対応

- 事務局から各部へフィードバックの上、次年度の取組について改善検討を行う。
- 行財政改革プラン（総合計画 実施計画）へ外部評価（2次評価）の結果を掲載し、市ホームページ等で公表する。

行政内部による評価検証（1次評価）の概要

（令和4年度 取組実績）

総合計画の前期基本計画に掲げられた13政策の取り組みは全部で38施策（112事業・208指標）ありますが、未実施や数値が未確定である事業等を除いた検証可能な指標の進捗や到達度等を基に評価・検証しました。

各施策の評価・検証については、令和4年度単年度の指標達成率のほか事業内容・規模等にも配慮しながら事業毎の到達度を「A（目標を上回って達成、106%以上）」、「B（ほぼ目標を達成、95%～105%）」、「C（目標を下回っている、80%～94%）」、「D（目標を大きく下回っている、79%以下）」の4段階で評価のうえ、施策全体の総合評価を、同様の4段階区分で評価しました。

全体として一番多いのはBで21施策、次いでAの9施策となっております。概ねB評価が多くなっています。

政策	A	B	C	D
1 新しい家族と出会い、育むための支援の充実		2	1	
2 子どもの教育の充実	1	2		
3 生涯にわたって学び、楽しめる環境づくり		1	2	
4 暮らしを支える福祉・医療の充実		2	1	
5 農業の再生と活性化	2	1		
6 商工業の振興と新展開	1	2		
7 地域資源の活用と人の流れの創出	1	1	1	
8 安全・安心に暮らせる環境の充実	1	2		
9 快適な都市空間の創出		1	1	
10 安全性と利便性が確保された都市基盤の整備	1	1	1	
11 協創のまちづくりの推進	1	2		
12 お互いを認め、尊重し合える社会の実現		2	1	
13 効率的で持続可能な行財政の推進	1	2		
合計	9	21	8	0

※今後、精査の結果、数値が異動する場合があります。

令和4年度の主な取組概要（基本方針単位での内部評価まとめ）

基本方針1 子育てを応援し、暮らしを愉しむ（政策1～4）

- ・ 「子育て5つの無料化」として医療費の無料化に加え、保育料、給食費、おむつ等の子育て用品、病児病後児保育の無料化を開始しました。
- ・ 県のマイ助産師事業のモデル事業として担当助産師が妊婦の出産から子育て期間を通じて支援を行ったほか、子育て応援・育児の見守り支援として「かさいすくすく子育て定期便」事業を開始しました。
- ・ 小中・特別支援学校等にSTEAM.laboを整備しました。

基本方針2 活力とにぎわいのあるまちを育む（政策5～7）

- ・ 加西インター産業団地整備を進め、(株)リスパック、(株)千石等、全11社の進出が決まりました。
- ・ 令和4年4月18日にオープンした「sora かさい」は、屋外トイレの整備、フィールドミュージアム無線LAN・監視カメラの整備、機銃座模型の移設など環境の整備を行うとともに、ジオラマの作成、戦争体験談を基にしたアニメーションの作成を行うなどの取組により、年間来場者数が12万人を超えました。
- ・ 環境保全型農業直接支払い対策交付金により、メタンガスの発生抑制など、環境に優しい農業に取り組む農家の支援を行いました。

基本方針3 快適に暮らせる安全な社会をつくる（政策8～10）

- ・ 地域再エネ導入ゾーニング事業を実施し、地域の関係者と合意形成を図りながら、ゾーニングマップを作成しました。
- ・ エネルギーの地産地消を目指す加西市の取組が評価され、「脱炭素先行地域」に選定されました。
- ・ 公共交通のマスタープランである「地域公共交通計画」を策定し、加西市が目指す今後5年間の公共交通網の姿を明らかにしました。
- ・ 市道の新設、通学路の整備、道路の修繕・改良工事を行うとともに、橋梁の点検・補修、河川の浚渫を行いました。

基本方針4 ともに活躍しまちの魅力を高める（政策11～13）

- ・ SDGsの理念に沿った取組を推進しようとする都市・地域の中から、特に持続可能な開発を実現するポテンシャルが高い都市・地域として、内閣府より「SDGs未来都市」に選定されました。
- ・ 「sora かさい」がオープンし、指定管理者による運営が開始されました。sora かさいを中心とした鶉野フィールドミュージアムを舞台にしたピースツーリズムと、sora かさい～法華口駅間でのグリーンスローモビリティ実証実験や体験談、防空壕等の記録保存を行いました。また、sora かさいファンパスポートの導入・運用業務、道の駅基本計画策定を行いました。
- ・ ワンストップ移住相談窓口による移住相談を、中間支援組織「一般社団法人ユニテ」に委託して実施したほか、ワークショップや交流会の実施により、移住人口や関係人口の増加を図りました。
- ・ 返礼品の充実に加え、楽天ポータルサイト内での特設ページ作成や、ファンミーティング開催、デジタル広告の掲載など、様々な取組を実施した結果、令和4年度の寄附金額は約63億円となり、寄附件数も昨年比1万件増となりました。
- ・ 昨年度に引き続き「女性リーダー養成講座」を実施し、集大成として「加西市女性議会」を開催しました。

參考資料

加西市総合政策審議会条例

(設置)

第1条 地方自治法（昭和22年法律第67号）第138条の4第3項の規定に基づき、加西市総合政策審議会（以下「審議会」という。）を置く。

(所掌事務)

第2条 審議会は、市長の求めに応じ、市の政策の総合的かつ計画的な推進に関する次の事項について、調査及び審議する。

- (1) 総合計画の策定又は変更及び進捗状況に関する事項
- (2) 地域創生戦略の策定又は変更及び進捗状況に関する事項
- (3) その他市長が必要と認める事項

(組織)

第3条 審議会は、委員15人以内で組織する。

2 委員は、次の各号に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 各種団体を代表する者
- (2) 学識経験を有する者
- (3) 前2号に掲げる者のほか、市長が適当と認める者

(任期等)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、その前任者の残任期間とする。

2 委員の再任は妨げないものとする。

(会長及び副会長)

第5条 審議会に会長及び副会長を置く。

- 2 会長は、委員の互選によって定め、副会長は委員のうちから会長が指名する。
- 3 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 審議会は、必要に応じて市長が招集し、会長が議長となる。

- 2 審議会は、委員の半数以上の者が出席しなければ開くことができない。
- 3 審議会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決する

ところによる。

(庶務)

第7条 審議会の庶務は、企画担当部において処理する。

(委任)

第8条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、令和2年4月1日から施行する。

○加西市総合政策審議会規則

令和2年加西市規則第19号

加西市総合政策審議会規則

(趣旨)

第1条 この規則は、加西市総合政策審議会条例（令和2年加西市条例第2号）第8条の規定に基づき、加西市総合政策審議会（以下「審議会」という。）の会議その他運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(部会の設置)

第2条 審議会に、必要に応じて部会を置くことができる。

2 部会に属する委員は、審議会の委員をもって充てる。

(部会長)

第3条 部会に部会長を置き、委員の互選によって定める。

2 部会長は、部会を総括する。部会長に事故があるときは、部会長があらかじめ指名する委員がその職務を代理する。

3 部会長は、部会の所掌事項に関する審議の結果を審議会に報告しなければならない。

(意見の聴取)

第4条 審議会は、関係者の意見を聴取する必要があると認めるときは、当該関係者の出席を求めることができる。

(補則)

第5条 この規則に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、審議会が別に定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

○加西市総合政策審議会運営要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、加西市総合政策審議会規則（令和2年加西市規則第19号）第5条の規定に基づき、加西市総合政策審議会（以下「審議会」という。）の会議の運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(議事の表決)

第2条 議事等に関して表決が必要な場合は、挙手により行う。

(会議の公開)

第3条 会議は、原則として公開するものとする。ただし、会長が公正かつ円滑な議事運営に著しい支障が生じると認めるときは、非公開とすることができる。

(傍聴の手続)

第4条 会議の傍聴を希望する者は、傍聴希望者受付名簿に必要事項を記入しなければならない。

(傍聴人の遵守事項)

第5条 傍聴人の守るべき事項については、加西市議会規則（平成元年議会規則第2号）の例に準拠するものとする。

(会議録の作成について)

第6条 会議録は、要点筆記とする。

(会議録等の公開について)

第7条 会議録は、市のホームページで公開する。ただし、委員の氏名など発言委員（会長及び副会長を除く。）を特定できる内容は、非公開とする。

2 会議録と併せて、会議資料を公開する。

3 委員名簿は、市のホームページで公開する。

(補則)

第8条 この要綱に定めるもののほか、会議の運営に関して必要な事項は、会長が審議会に諮って定める。

附 則

この要綱は、令和2年7月2日から施行する。

令和5年度 総合政策審議会 部会分け

政策	施策	関連する団体
政策 1 新しい家族と出会い、育むための支援の充実	①結婚・妊娠・出産支援の充実 ②地域ぐるみの子育て支援の推進 ③子育て環境の充実	● 幼稚園 PTA
政策 2 子どもの教育の充実	④教育の質の向上 ⑤教育環境の充実 ⑥地域で子どもを守り、育てる仕組みの充実	● 加西市連合 P T A
政策 3 生涯にわたって学び、楽しめる環境づくり	⑦生涯学習の充実 ⑧芸術・スポーツの振興 ⑨健康増進の推進	● 加西市スポーツ推進委員会
政策 4 暮らしを支える福祉・医療の充実	⑩高齢者福祉の推進 ⑪障がい福祉・地域福祉の充実 ⑫保健・医療体制の確保	● 加西市シニアクラブ連合会
政策 5 農業の再生と活性化	⑬農業従事者の確保と育成 ⑭農業経営の支援 ⑮農業環境の充実	● 農業者
政策 6 商工業の振興と新展開	⑯商工業の振興 ⑰創業支援と働く場の拡大 ⑱雇用・勤労者福祉の充実	● 加西商工会議所 ● 北条金融協会 ● 加西市労働者福祉協議会
政策 7 地域資源の活用と人の流れの創出	⑲歴史・文化の再発見と交流拡大 ⑳移住・定住の支援 ㉑空き家・空き店舗の利活用	● 加西空き家対策専門家協議会
政策 8 安全・安心に暮らせる環境の充実	㉒防災・感染症対策の充実 ㉓防犯・交通安全の向上 ㉔市民相談・消費者保護の充実	● 加西市区長会
政策 9 快適な都市空間の創出	㉕住環境の整備 ㉖地球に優しい環境都市の創造	● 加西市くらしと生活を守る会
政策 10 安全性と利便性が確保された都市基盤の整備	㉗道路・河川の整備・維持管理 ㉘上下水道の整備・維持管理 ㉙公共交通の充実	● 加西市区長会
政策 11 協創のまちづくりの推進	㉚協創のまちづくり ㉛シティプロモーションの推進 ㉜広報・広聴の充実	● 神戸新聞社 ● 北条 conne 実行委員会
政策 12 お互いを認め、尊重し合える社会の実現	㉝自分らしく暮らせる地域づくりの推進 ㉞男女共同参画の推進 ㉟多文化共生と平和のまちの実現	● NPO 法人ぬひめカレッジ
政策 13 効率的で持続可能な行財政の推進	㊱行財政運営の効率化 ㊲ICT の利活用の推進 ㊳広域連携と公民連携の推進	● 加西商工会議所 ● 北条金融協会



部会 1	部会 2	部会 3
<ul style="list-style-type: none"> ● 幼稚園 PTA ● 加西市連合 PTA ● 加西市シニアクラブ連合会 ● 加西市スポーツ推進委員会 ● NPO 法人ぬひめカレッジ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 農業者 ● 加西商工会議所 ● 北条金融協会 ● 加西市労働者福祉協議会 ● 加西空き家対策専門家協議会 	<ul style="list-style-type: none"> ● 加西市区長会 ● 北条 conne 実行委員会 ● 神戸新聞社 ● 加西市くらしと生活を守る会 ● (学識経験者)

(総括表サンプル)

令和3年度実績

第6次加西市総合計画（実施計画）政策評価シート

基本方針・政策・施策		担当部会 1
基本方針	1 子育てを応援し、暮らしを愉しむ	1 政策の目標を確認してください。ここに記載された目標を達成するために、各施策が実行されています。
政策	1 新しい家族と出会い、育むための支援の充実	
施策	① 結婚・妊娠・出産支援の充実 ② 地域ぐるみの子育て支援の推進 ③ 子育て環境の充実	

未来の加西の姿

家族や子どもを持ちたい希望に対し、切れ目ない支援で叶えられるまちを目指します。

評価検証

施策	行政内部による評価検証（1次評価）	審議会による外部評価（2次評価）
① (ア～ウ) 評価シート 1～4	2 「未来の加西の姿」を達成するために必要となる施策（①,②,③・・・）が複数あり、施策目標達成のために必要となる個別事業（ア,イ,ウ・・・）が複数あります。ここでは、複数の個別事業からなる施策に対して	<ul style="list-style-type: none"> ● 出会いサポートは、新型コロナ感染症拡大の影響によるイベントの中止があったと聞いたが、今後はアナログ方式から脱却、オンライン活用を進めることで、手軽さも増すのではないかと。現状のサポートセンターは周りの目を気にして行きにくい部分もある。また、結婚し出産を考える世代と、老後のパートナー探しを考える世代とで、カテゴリーを分けをした方が会員も趣旨を理解し、安心して加入や活動ができる。 ● こんにちは赤ちゃん事業で自宅訪問される民生委員等は女性が良い。 ● 産後ケア事業は産婦人科がない分、更に手厚く、使いやすい仕組みを検討してもらいたい。
	総合評価 C…目標をやや下回って達成	総合評価 C…目標をやや下回って達成

② (ア～エ) 評価シート 5～10	<ul style="list-style-type: none"> ■ 子育て世帯の経済負担の軽減 加西市独自で副食費の無償化を実施したほか、医療費自己負担料を所得制限を無くして実施した。 ■ 子育てにやさしいまち（多子世帯、ひとり親支援） ひとり親の資格取得支援を実施した。また多子世帯、ひとり親世帯の下水道減免、0～2歳児を対象としたごみ袋の無料配布を実施した。 ■ 労務管理・働き方改革 事務所向けに労務管理、働き方改革セミナーを実施し、啓発を図っている。企業としても若者や女性に選ばれる事業所づくりへの関心や必要性の認識は強まっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 児童保育の年齢を小学校高学年まで引き上げてもらえればありがたい。 ● 一人親への支援は手厚いが、夫婦で年収の低い家庭も多くあることから、その層にも更に支援してもらいたい。 ● 市内には製造業が多いが、小さな企業においては、女性の働く環境整備が遅れており、未だにトイレが共用であったり、更衣室もないような状況である。施設改修費の補助を行う等、この部分の改善が進むよう行政としても取組んでもらいたい。
	総合評価 C…目標をやや下回って達成	総合評価 B…ほぼ目標を達成

③ (ア～ウ) 評価シート 11～13	3 政策に対するKPIとして、前期目標（R7）が設定されています。KPIの達成度については、令和7年度目標に対する令和3年度実績により算出しています。	<p>アスモは、子ども達で賑わっており大変良い施設だと思う。高齢者でも安心して遊べている快適な環境であり、一緒に訪れる保護者にとっても楽なのではないかと。今後は、市からも独立して経営できるように、趣向を凝らし、より多くの人に来て、収益に繋がるような運営に取組んでもらいたい。</p> <p>未来型児童館については、アスモとしっかりと差別化できるようなコンセプトを持つ計画を進めてもらいたい。</p>
	総合評価 B…ほぼ目標を達成	総合評価 B…ほぼ目標を達成

目標を達成するための主な指標（KPI）

指標	区分	基準値(R元)	R3	R4
		目標	—	—
合計特殊出生率	実績	1.28	0.91	
	達成度		50%	
※15～49歳までの日本人女性の年齢別出生率を合計したもの				
	目標			
	実績			
	達成度			

【評価のポイント】

- ・ 政策評価では、施策評価シートの該当ページと照らし合わせ、複数の取組を総合的に評価します。
- ・ 判断が難しい場合は、政策目標（未来の加西の姿）達成にとってより重要であると考えられる施策の評価を重視してください

基本方針・政策・施策																			
基本方針	1 子育てを応援する																		
政策	1 新しい家族の誕生を応援する																		
施策	② 地域ぐるみの子育て支援の推進																		
施策目標・担当部課																			
施策目標	ア 多世代が関わる地域ぐるみでの子育て支援体制の充実や子育てに関連する情報提供の強化、保護者の負担軽減に取り組むとともに、学校等との連携により充実した児童保育の環境づくりを進めます。																		
担当部課	部名	教育委員会			こども未来課														
		ふるさと創造部			人口増政策課														
目標を達成するための具体的な取り組み																			
年度	事業	経費(千円)	取組実績と今後の課題																
R3	子育てハンドブックの作成	350	子育てハンドブック2022版2,000部を作成、市内に配布した。給食費補助金については、園の無償化にあわせ、加西市独自で副食費の無償化を実施し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図った。児童保育園については、九会学園の園舎新設により定員を拡充、また西在田学童トイレ改修、休園日の縮小やLINEによる欠席連絡の導入など児童の生活の質向上及び保護者の利便性向上を図った。																
	給食費補助金	43,892																	
	児童保育運営事業	101,187																	
	合計	145,429								自己評価	B…ほぼ目標を達成								
R4	子育てハンドブックの作成	218	子育て世帯の経済的負担軽減のための新しい施策を加え内容を更新し、子育てハンドブック2023版3,000部を作成、市内に配布した。1月から3～5歳児の主食費無償化を開始し完全給食費無償化となった。3歳未満児保育料無償化・病児病後児保育料無償化も開始した。																
	給食費補助金	52,959																	
	児童保育運営事業(泉学童保育園建設)	36,960																	
	児童保育運営事業	100,554																	
	3歳未満児保育料無償化・病児病後児保育料無償化	59,831																	
	保育士や学童支援員の処遇改善事業	2,868																	
合計	253,390	自己評価	B…ほぼ目標を達成																
R5	子育てハンドブックの作成	2,368	<p>2 施策目標を達成するために、どのような事業を実施したか、またその取組内容や課題について記載しています。自己評価については、あくまで担当課による、取組に対する評価であり、必ずしもKPIの達成率による評価ではありません。</p> <table border="1"> <tr> <th>担当課による自己評価</th> <th>目安</th> </tr> <tr> <td>A…目標を上回って達成</td> <td>106%～</td> </tr> <tr> <td>B…ほぼ目標を達成</td> <td>95～105%</td> </tr> <tr> <td>C…目標を下回っている</td> <td>80～94%</td> </tr> <tr> <td>D…目標を大きく下回っている</td> <td>79%以下</td> </tr> </table>							担当課による自己評価	目安	A…目標を上回って達成	106%～	B…ほぼ目標を達成	95～105%	C…目標を下回っている	80～94%	D…目標を大きく下回っている	79%以下
	担当課による自己評価	目安																	
	A…目標を上回って達成	106%～																	
	B…ほぼ目標を達成	95～105%																	
	C…目標を下回っている	80～94%																	
	D…目標を大きく下回っている	79%以下																	
給食費補助金	71,037																		
児童保育運営事業	78,390																		
3歳未満児保育料無償化・病児病後児保育料無償化	28,562																		
保育士や学童支援員の処遇改善事業	47,620																		
合計	26,390	自己評価	【評価のポイント】 ・取組実績、KPI達成度など総合的に判断していただき、施策目標の達成につながっているかを評価してください。 ・行政内部の自己評価と部会での評価が一致する必要はありません。																
R6	子育てハンドブックの作成	350	<p>【評価のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> 取組実績、KPI達成度など総合的に判断していただき、施策目標の達成につながっているかを評価してください。 行政内部の自己評価と部会での評価が一致する必要はありません。 																
	給食費補助金	71,037																	
	児童保育運営事業	128,562																	
	3歳未満児保育料無償化・病児病後児保育料無償化	147,620																	
保育士や学童支援員の処遇改善事業	26,390	自己評価																	
合計	373,959	自己評価																	
R7	子育てハンドブックの作成	350	<p>【評価のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> 取組実績、KPI達成度など総合的に判断していただき、施策目標の達成につながっているかを評価してください。 行政内部の自己評価と部会での評価が一致する必要はありません。 																
	給食費補助金	71,037																	
	児童保育運営事業	128,562																	
	3歳未満児保育料無償化・病児病後児保育料無償化	147,620																	
	保育士や学童支援員の処遇改善事業	26,390																	
	合計	373,959								自己評価									
目標を達成するための主な指標 (KPI)																			
指標	区分	基準値(R円)	R3	R4	R5	R6	R7	単位	区分										
加西市総合支援アプリの「子育て」カテゴリ登録者数	目標		1,000	1,100	1,200	1,300	1,400	件	累計										
	実績	942	2,313	1,018															
第2期地域創生戦略アクションプラン	3-11	達成度	231.3%	92.5%															
上記指標の理由	アプリを通じて子育て世帯へ必要な情報を発信し、育児不安等の解消を図るため。																		
上記指標の設定理由	児童保育の利用者を増やすことによって、保護者の負担軽減につなげるため。																		
ファミリーサポートセンター協会員数	目標		65	65	65	65	65	人	累計										
	実績	65	70	56															
第2期地域創生戦略アクションプラン	3-17	達成度	107.7%	86.2%															
上記指標の設定理由	協会員数は、地域で子育てをサポートするといった意識の表れでもあるため。																		

加西市地域創生戦略の状況報告について（令和4年度）

令和元年度に策定した第2期の地域創生戦略では、①生産性向上、②住みよさ創出、③少子化の抑制、④暮らしの充実の4つのテーマに基づいた基本目標を設定しており、この基本目標に対して、最終年度となる6年後の令和7年度に実現すべき成果に係る総合的な数値目標を設定しています。令和4年度末の数値指標の状況は、以下の表の令和4年度数値欄のとおりです。

★基本目標における成果指標一覧

基本目標	成果指標		基準値	令和4年度
	項目	数値目標（R07）		
生産性向上	若者の残存定住率	80%	78%（H30）	83%
	市内事業所従業員 市内定住率	50%	38%（H30）	39%
	製造品出荷額	3,900億円	2,586億円（H30）	2,480億円
住みよさ創出	観光入込客数	年間100万人	92.1万人 （H30）	120.5万人
	移住斡旋数	年間200件	83件（H30）	251件
	マスメディアの 登場回数	年間530回	464回（H30）	573回
少子化の抑制	未婚率 （女性25～34歳）	46.6%	50.2%（H28）	50.1% （R2国勢調査）
	合計特殊出生率	1.83	1.28（H30）	1.11
	幼保児童数	1,400人	1,332人（H30）	1,297人
暮らしの充実	要介護認定率	21.2%	19.8%（H30）	19.2%
	防災訓練・研修回数	年間75回	75回（H30）	12回
	コミュニティバス 系統数	10系統	9系統（H30）	10系統

事業名称	事業経費内訳	事業内容と支出額、委託先等
古民家再生お試し居住による地域交流活性化事業	空き家を活用した地域交流活性化事業	9,977,000 空き家を改修して、お試し滞在や地域住民の交流拠点などの複合的な機能を有した施設を令和5年度に設置するにあたり、候補となる空き家と担い手の選定調査をはじめ、リノベーションの計画策定、移住希望者へのマーケティング調査、移住PR計画等の策定を実施。 ※委託先：ランドブレイン㈱
	移住定住ワークショップ等事業	1,999,800 移住定住ワークショップの企画実施、移住相談会への参加、SNSの開設・運用 ※委託先：(一社)ユニテ
総合計		11,976,800

交付対象事業の重要業績評価指標（KPI）

加西市		事業開始前	区分	R4	R5	R6		単位
KPI①	転入者数の増加（20代～30代）	350	増加目標	20	30	50		人
			増減実績	312				
KPI②	お試し居住利用者数	0	増加目標	0	2	12		人
			増減実績	0				
KPI③	移住相談人数	180	増加目標	30	50	70		人
			増減実績	71				